

様式第2号（政務活動実施報告書）

令和8年6月3日

井原市議会議長

山下 憲雄 様

井原市議会議員 惣台 己吉

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	令和8年5月27日 13:00～17:30 令和8年5月28日 10:00～15:15
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	【日本自治創造学会】 人口減少下の新たな挑戦 ～住民に選ばれる魅力ある自治体を創る～
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	別紙①のとおり
5. 活動内容	別紙①のとおり

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。



【研修概要】

5月27日

講師：小川 康則（総務省自治行政局長）

- ・人口減少・デジタル時代の地方自治を探る

講師：小峰 隆夫（大正大学地域構想研究所客員教授）

- ・スマートシュリンクの考え方と実践

講師：松原 宏（福井県立大学地域経済研究所長・教授）

- ・人口減少時における新たな地域政策のつくり方  
“実施した地域の産業政策の是非を検証する”

講師：金 剛洙（㈱松尾研究所副社長）

- ・生成 AI を活用する新たな地方の創生策

5月28日

講師：高橋 博之（㈱雨風太陽代表取締役社長）

- ・都市と地方をかきまぜる  
“疲弊する都市と衰退する地域を同時に解決する”

講師：原田 修吾（国土交通省大臣官房審議官）

- ・持続可能な地域交通を目指す  
～「交通空白」解消に向けて政策最前線～

事前研究発表

講師：高野 慎吾（元小諸市職員 高野不動産社長）

- ・空き店舗の再生で“若い世代が行きたくなるまちを創る”

講師：貞松 徹（社会福祉法人 ながよ光彩会理事長）

- ・公共空間に福祉の力とアイデアを使う“ゼロからのにぎわいづくり”

講師：大垣 満（大和郡山まちづくり株式会社代表）

- ・空き家の活用で“元気なまち”を取り戻す

講師と参加者でディスカッション

コーディネーター 牛山 久仁彦（明治大学教授）

【所感】

人口減少とデジタル時代の進展は地方自治のあり方を大きく変えつつあります。人口減少により、地方では税収減少や担い手不足が深刻化し、行政サービスの維持が課題となっています。

特に高齢化が進む地域では、医療、福祉、公共交通など生活基盤をどう守るかが重要であります。

その一方で、デジタル技術は地方自治に新たな可能性をもたらしている。オンライン申請や電子決済、AI活用など行政DXを進めることで限られた職員数でも効率的な行政運営が可能となります。

また、遠隔医療やオンライン教育、自動運転などは、人口減少地域の課題解決にも期待されています。

